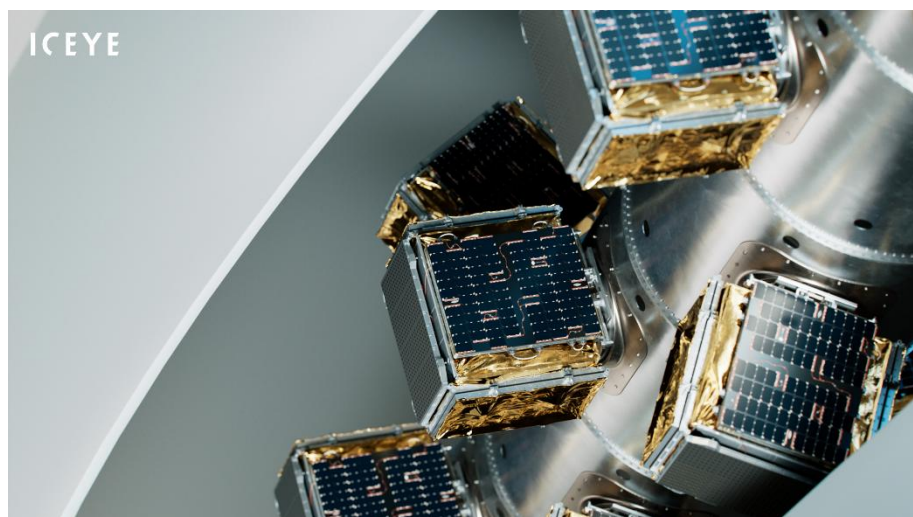


世界最大級の小型SAR衛星コンステレーションで防衛・防災を支援する「ICEYE」

ドイツ防衛企業Rheinmetallとの合併会社 「Rheinmetall ICEYE Space Solutions」設立

2026年までにドイツ国内での小型SAR衛星製造を目指す

世界最大級の小型SAR衛星コンステレーションで防衛・防災を支援する「ICEYE」（アイサイ）は、ドイツに本社を構え防衛事業を手がけるRheinmetall AGと、合併会社「Rheinmetall ICEYE Space Solutions GmbH」を正式に設立いたしました。安全保障の観点から宇宙防衛ニーズが高まる中、2026年までにドイツ国内でのSAR衛星製造開始を目指します。



新会社「Rheinmetall ICEYE Space Solutions」は、2025年5月に発表した設立計画を発展させたもので、ICEYEはRheinmetall社と最終契約を結び正式に新会社設立を発表しました。Rheinmetall社は60%の株式を保有し過半数株主となり、ICEYEは40%を保有します。ICEYEの小型SAR衛星は天候や昼夜問わず高解像度のSAR衛星の提供が可能で、Rheinmetall社との新会社設立によって、ウクライナの防衛機能など、様々な防衛分野での活用を予定しています。

ICEYEについて

ICEYE（アイサイ）は、フィンランドに本社を置く、小型合成開口レーダー（SAR）衛星のリーディングカンパニーです。世界最大級の合成開口レーダー（SAR）衛星コンステレーションを所有するICEYEは、客観的でほぼリアルタイムの洞察を提供し、昼夜を問わず、また厳しい環境条件下でも行動可能なデータへの無比のアクセスを確保します。

世界において政府や商業産業の信頼できるパートナーとして、ICEYEは防衛・情報、保険、自然災害対応・復興、セキュリティ、海事モニタリング、金融などの分野でインテリジェンスを提供し、コミュニティのレジリエンス（回復力）や持続可能な開発に貢献する意思決定を支援しています。日本法人の他、ICEYEはフィンランド、ポーランド、スペイン、英国、オーストラリア、UAE、ギリシャ、米国に拠点を持ち、国際的に事業を展開しています。900人以上の従業員が、地球観測における「真のデータ供給者」となることで地球上の生活を改善するという共通のビジョンに基づき活動しています。

ICEYE

